

阿倍高あれこれ

中学から高校へ

何はさておき、まずは、入学おめでとう!!

さて、ここではこの限られたスペースで阿倍高のありとあらゆることを語り尽くそうという恐るべきことをやってみる。まあ、最後まで読んでほしい。

その1・自治
生徒手帳を見て頂きたい自治会執行部は正副会長・書記・会計それに各学年代表の男女で、全員そろえば10人の勘定だ。ところが、全員そろったことなどまずない。以前よりいくぶん向上きではあるが、今でも定員ギリギリで成立という事にかわらない。

加えて、自治会の機関紙「聖火」が、かろうじて年一回発行のペースを守っている。

もう一つ、女子だけで構成されているという大奥みたいな家庭クラブというものがある。これは六月と十一月の総会があり、十一月には、この執行部選出がある。

その2・教育課程
まず単位制度から話を進めよう。これは週一時間の教科一科目を一年間修めると一単位とするもので、一週間に三時間の科目なら、三単位となる。単位を修得

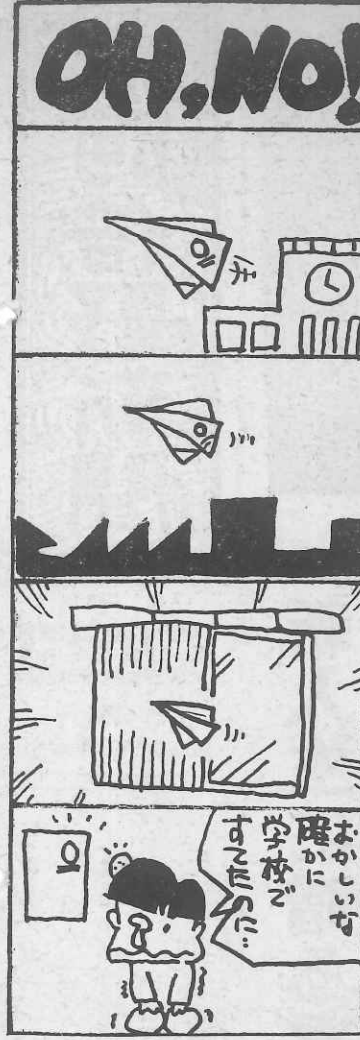
するために、出席や考査の成績、授業態度などが総合的に評価されるから、「熱心に取り組む」ということが大切だろう。

考査の成績では、定期考査において、各教科担当の先生がこれ以下の成績でいるとはいえないと判定した時点で「欠点」で、この点をうまわれない場合、俗にいう赤ザブトンが通知表につく。

「欠点」の段階で個々に指導を受け、その指導内容に基づき、課題が出される。それでもまだ満足な修得とならず、やる気が見られない科目が一科目でもあれば「原級留置」つまり、落第となる。

さて、高校での学習で目新しいのは選択科目だろう。これは一・二年の間では芸術科の選択だけであるが三年には、一・二年で学んだことを更に深く学ぶための理科の「Ⅱ」の必修選択がある。他に、主に文系のコースでは殆どの科目の中から、三科目の選択がある。こういって選択の詳しいことは、三年進級前に、説明と調査がなされることだろう。

その3・年間行事
十一月。家庭クラブ総会



四月。今日の入学式のあと、すぐに対面式がある。そして、クラブ紹介や遠足も今月中にある。

五月。クラス・マッチが一日を費やして行なわれる。また体力測定もあり、中間テストも月末にでんと控えている。最初の席次が三年間を支配するのがほとんどだから、ここでガンバレばあとが楽。

六月。衣替えが、前後一週間の調整期間を置いて行われる。家庭クラブ総会には女子全員が出席。自治会執行部選挙告示もこの頃。

七・八月。期末テストが始まり、そのあと一年生は水泳講習にひっぱりだ。君達は何をするためにこの阿倍高へ来たのだ。君達には高校合格の喜びと同時に、阿倍高へ来たなら何かをしようという考えがあったはずだ。君達が何をしようと思っているのかは知らないけれど、高校という所を甘く見てはいけぬ。勉強はむづかしいし、体育も中学の時とは段違いにきびしい。ばやばやしていたらあつという間に一年間がすぎたという結果は充実したことは何とでもできなかったというところになりかねない。

新聞部では、どうすれば高校生活を充実したものにできるのか、ということを考えている。制服問題、風紀問題、恋愛問題など幅広く討議し、新聞によって生徒に問題提起しようとしている。

十二月。期末テストのあと、お休み。春から正月にかけて、クラス・クラブ等で忘年・新年会もあることだろう。

中止になったため、残るは下旬の卒業式のみ。泣く人は多いだろう。見送ってやってみよう。

三月。涙も乾かぬうちに、恐ろしい学年末テストが控えており、これが最後のチャンスという連中が、目を血走らせるのがこの頃。テスト休み中には、希望参加の

明けて一月。またしても実力テストが中旬にある。二月。放課後を使つてのクラス・マッチでクラスのまとまりを固めることだろう。昨年度から金剛登山は中止になったため、残るは下旬の卒業式のみ。泣く人は多いだろう。見送ってやってみよう。

その4・クラブ
最後にクラブ活動に少し触れておきたい。自治会クラブは四十数部。自主的愛好会も入ると五十はあるだろう。それだけ活発、不活発の差が激しい。概して、運動高文化低の感がある。また、これとは別に、印刷の新聞の発行、その他、ガリ版にて新聞を発行している。

来たれ新聞部

高校生活の充実を

君達は何をするためにこの阿倍高へ来たのだ。君達には高校合格の喜びと同時に、阿倍高へ来たなら何かをしようという考えがあったはずだ。君達が何をしようと思っているのかは知らないけれど、高校という所を甘く見てはいけぬ。勉強はむづかしいし、体育も中学の時とは段違いにきびしい。ばやばやしていたらあつという間に一年間がすぎたという結果は充実したことは何とでもできなかったというところになりかねない。

新聞部では、どうすれば高校生活を充実したものにできるのか、ということを考えている。制服問題、風紀問題、恋愛問題など幅広く討議し、新聞によって生徒に問題提起しようとしている。

現在、運動部は一八、文化部は二七ある。しかし、文化部では、活動している部も少ない。内容は、諸君が中学時代に送ってきた活動以上にきびしくなるが、それゆえに、また充実感もある。しかし、この充

参考程度に述べておこう。現在、運動部は一八、文化部は二七ある。しかし、文化部では、活動している部も少ない。内容は、諸君が中学時代に送ってきた活動以上にきびしくなるが、それゆえに、また充実感もある。しかし、この充

参考程度に述べておこう。現在、運動部は一八、文化部は二七ある。しかし、文化部では、活動している部も少ない。内容は、諸君が中学時代に送ってきた活動以上にきびしくなるが、それゆえに、また充実感もある。しかし、この充

参考程度に述べておこう。現在、運動部は一八、文化部は二七ある。しかし、文化部では、活動している部も少ない。内容は、諸君が中学時代に送ってきた活動以上にきびしくなるが、それゆえに、また充実感もある。しかし、この充

参考程度に述べておこう。現在、運動部は一八、文化部は二七ある。しかし、文化部では、活動している部も少ない。内容は、諸君が中学時代に送ってきた活動以上にきびしくなるが、それゆえに、また充実感もある。しかし、この充

クラブ紹介

も高校生 新しい青 春の幕あ けた。 勉強に クラブに おもいき り打ち込 み、高校 生活を有 意義なも のにして もらいた い。そこ で、我校 のクラブ のあり方 について ておこう。 は一八、文 化部	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。 良い部には、必ず良き先 輩がいる。そんな先輩に巡 り合える幸福者になれるよ う健闘を祈る。 では、ここで我校にはど のような部があるか。その 部長名と共に紹介してみよ う。	も高校生 のである。 めから籍を置かず、「仮入 部」という試験期間を設け るのが、安全だろう。そし て色々な部を回り、自分に 合わないような所とはさ つさとおさらばしよう。ク ラブを選択するのは、あく まで自分自身だ。
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

なんやこれ! (3)

一日時計

阿倍野高校の歴史は古く、在校生にもわからないものが、学校内に点在している。そこで、我が新聞部では「なんやこれ!」と題して、歴史上の遺物ともいえるものを、どんどん紹介してみようことにした。以前、二回新聞に掲載し、今回はその三回目として日時計を扱ってみることにした。

正門から第一運動場に向かう坂の運動場に向かう途中、左側の木々の間に筒形で高さ八〇センチ、直径一メートルの代理石の文字盤のついたなかなかな立派な日時計が見える。その側面には「位置、東、元二千六百年卒業記念・第十四回生」と刻まれており、この元二千六百年というのには戦前の暦年。

ところで、この日時計は本校がまだ女学校時代で、殺風景な校庭にポイントをつける意図で、卒業生が贈呈されたものだ。うだ。はじめは新聞部員はもったいないとつぶやいていたと思つて、いつか、実際に、そうでなかったらいい。

この日時計は現在、本々に半ば埋もれ、人の目にふれることも少なくなっている。忘れ去られるようでは寂しい気持ちがある。



新入生諸君、入学おめでとう。君達も今日から阿倍高生、これからこの高校阿倍野新聞が君達の手に届けられることであらう。どうぞよろしく。

ところで、今回の新聞は君達新入生だけに配布された特別号(号外)です。次回からは、また二・三年にも配布します。比較して見て感じた点、また、新聞に対する意見などありましたら、どうぞ聞かせて下さい。

なお、君達の中で、新聞に興味のある人、自分で作ってみたいなどと思う人はぜひ新聞部々室まで来て下さい。いつでも歓迎します。

次回の新聞発行は、七月二十四日に予定されています。どうぞ御期待下さい。(但し、途中にガリ版を発行するかもしれません。)

☆ ☆ ☆

☆ ☆ ☆

☆ ☆ ☆